

## 報道資料

令和元年 7月25日  
奈良中心市街地公共交通活性化協議会  
〔事務局：県土マネジメント部〕  
道路環境課交通環境係  
担当：小田、重本  
ダイヤルイン：0742-27-8667  
又は内線：4200、4169

### 奈良公園周辺へのマイカー流入抑制と 平城宮跡から奈良公園への周遊観光促進【結果報告】 ～『平城宮跡・奈良公園 お得なぐるっとキャンペーン』～

奈良県では、ソフト対策・ハード対策を組み合わせ、渋滞緩和を図ることとしており、観光バスの対策として「奈良公園バスターミナル」を4月13日にオープンするとともに、利用者の協力によるマイカーの対策も実施しています。

特に奈良公園周辺の渋滞対策として、昨年度より木簡型一日乗車券（バス乗り放題券）を進呈する等、パークアンドライドによるマイカー流入抑制に取り組み、一定の効果は確認されましたが、依然として春秋の観光シーズンを中心に、県庁東交差点等において渋滞が発生しています。

また、平城宮跡においては、昨年3月に「朱雀門ひろば」が開園し、年3回「平城京天平祭」も開催されるなど、平城宮跡は新たなにぎわい拠点となっています。

このため、奈良公園周辺へのマイカーの流入を抑制するとともに、平城宮跡から奈良公園への周遊観光を促進するため、5月3日（祝）～5日（日）の3日間で『平城宮跡・奈良公園 お得なぐるっとキャンペーン』を行いました。  
このたび、その結果がまとまりましたので報告いたします。

#### 1. キャンペーンの参加状況について【参考資料1】

##### ①パーク&ライドの利用状況

○3日間でマイカー約1,800台が利用され、昨年と比較すると、平城宮跡周辺の駐車台数が約1.2倍に増加  
⇒木簡型一日乗車券の無料進呈によるインセンティブ及び駐車容量の拡大によりマイカーの流入を抑制する効果があったと考えています。

##### ②平城宮跡から奈良公園への周遊率

○パーク&ライドを利用された方のうち、57%の方が奈良公園等へ周遊し、平均滞在時間は5時間10分。これは昨年と比較すると、周遊率が約2倍、滞在時間も約1時間延長

⇒木簡型一日乗車券の無料進呈によるインセンティブ及び平城宮跡と奈良公園を直結する大宮通りルートの運行により、周遊観光を促進する効果があったと考えています。

## 2. パーク&ライド利用者へのアンケート結果 【参考資料2】

○パーク&ライド利用者へのアンケートから、以下を把握

① パーク&ライドを知った媒体は、道路上の看板・横断幕(道中)が約5割、ホームページ(出発前)が約3割

⇒道中の看板・横断幕又は出発前のホームページで情報提供することが有効であることが分かりました。

② パーク&ライド駐車場を選んだ理由は、「駐車場代や木簡型一日乗車券が無料だから」が最も多く約6割、「奈良公園周辺が混雑するから」が約3割

⇒駐車場代や木簡型一日乗車券が無料であることが大きなインセンティブとなったと考えています。

## 3. パーク&ライドの認識状況および満足度 【参考資料3】

○アンケート、ヒアリング調査結果から、以下を把握

① パーク&ライドの認識状況(自動車での来訪者)

●約1/4がパーク&ライドを認識

⇒来訪者の特性を踏まえて、パーク&ライドの認識率の向上を図ることが必要です。

② パーク&ライドの利用状況(自動車での来訪者)

●パーク&ライドを知っている方の、約4割が利用

●パーク&ライドを利用していない方の主な理由は、

「駐車場が目的地から遠い」「バス移動に時間がかかる」「駐車場や移動に費用がかかる」「移動手段がわからない」など

⇒正しい情報提供の徹底を行います。

(駐車場代やバス代が無料、平均的な移動時間 等)

③ パーク&ライド駐車場から目的地までの移動の満足度

●パーク&ライドの利用者の約8割が「満足・やや満足」

●「不満足・やや不満足」の主な理由

「渋滞等で目的地までの移動に時間がかかった」「バスの待ち時間が長い」など

⇒ぐるっとバスの運行状況の情報提供を行うため、バスロケーションシステムを整備推進していきます。

#### 4. 交通渋滞状況の結果 【参考資料4】

○県庁東交差点で5月4日に計測した最大渋滞長を、平成30年と比較したところ、

- 大阪(西)方面からは、800mから800mと変化なし
- 京都(北)方面からは、1,910mから1,500mに減少
- 天理(南)方面からは、70mから110mとほぼ変化なし

○大阪(西)方面からの渋滞状況は、昨年より3時間早くピークに到達したが、パーク&ライド駐車場の占有が増加することで、11時以降、県庁東交差点から大阪側の渋滞長が500m以下に減少し、P&Rによるマイカー流入抑制効果が発現したと推測

#### 5. 今回のキャンペーンの効果

今回のキャンペーンを通じて、

- 木簡型一日乗車券の無料進呈と駐車場容量の拡大により、平城宮跡周辺駐車場が多  
く利用され、マイカーの流入を抑制
- 木簡型一日乗車券の無料進呈と平城宮跡と奈良公園を直結する大宮通りルート  
の運行により、周遊率・滞在時間ともに増加し、周遊観光を促進
- 県庁東交差点での大阪側東行きの渋滞が、パーク&ライド駐車場の占有増加に伴い減  
少

が確認されました。

これらのことから、今回のキャンペーンは、観光シーズンの休日における奈良公園周辺へのマイカー流入抑制と周遊観光の促進に一定の効果があったと考えています。

#### 6. 今後の取り組み

奈良公園周辺の渋滞緩和は、喫緊の課題であり、ハード対策とソフト対策を組み合わせ  
て推進する必要があります。

ハード対策については、「奈良公園バスターミナル」を今春、供用開始したところ  
です。しかしながら、奈良公園周辺では、依然として渋滞が生じており、ソフト対策の柱である「マイ  
カー」に対するパーク&ライドの更なる利用促進については、キャンペーンに対する評価も  
踏まえ、秋のキャンペーンにおいても継続的に取り組むとともに、同時期に開催される奈良  
公園でのイベントと連携し、平城宮跡から奈良公園への周遊率の向上を図ってまいります。